

令和8年度 64回生 授業概要(シラバス)

科目名	日常生活援助技術Ⅱ（清潔・衣生活）	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次 時期	1 年前期 2026 年 5 月 15 日	単位数/時間	1 単位/30 時間
担当講師名	加美 恵里佳	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	身体各部や衣類の清潔が生体や精神に及ぼす影響、援助時の看護の役割を理解し、対象の状態に合わせた援助技術について学ぶ。		
到達目標	1．衣生活・清潔の意義を理解できる 2．演習を通して、基礎的な看護技術の原理原則を理解できる 3．対象の安全・安楽に配慮した実践方法を習得できる		
事前学習 内容	第1回目の授業は <u>皮膚・粘膜の構造と機能</u> について事前学習を行うこと。 第2回目以降は、都度課題を提示		
成績評価の 方法	1．終講試験による評価 2．課題の取り組み状況（提出期限の遅れや内容の不足は終講試験の結果から減点） 3．出席状況（学則に準ずる）		
使用教科書	1．系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 第19版【電子版】 2026 年 version4 医学書院 2．看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第2版第2刷 2025 メディックメディア		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	清潔・衣生活の基本的知識		講義
第2回	入浴・シャワー浴・整容		講義・演習
第3回	口腔ケア		
第4回	手浴		
第5回	足浴		
第6・7回	寝衣交換（臥床患者の場合、点滴施行中の場合、麻痺患者の場合）		
第8・9回	臥床患者の全身清拭		
第10回	オムツ交換		
第11回	陰部の清潔		講義
第12・13回	臥床患者の陰部洗浄		演習
第14・15回	洗髪（臥床患者の洗髪、座位保持ができる患者の洗髪）		講義・演習
	※夏季休暇中に自宅での演習課題があります。 ※清潔援助の技術チェックを実施します。		
履修上の 留意点	・演習前は、身だしなみチェックリストに準じて身だしなみを整え演習に臨むこと。 基準に反する場合、演習への参加は認めない。 ・演習に臨む際は、患者・看護者役に徹し、それぞれの体験を通して対象に合わせた看護実践を迫及する行動をとること。 ・グループワークでは、他者の考えを尊重しながら活発な話し合いとなるよう励むこと。 ・授業時間以外の時間を有効活用し、主体的に自己演習に励み、技術・知識の向上にむけて研鑽すること。 ・演習前には、必要物品の準備やベッドメイキングについて指示する。準備・後片付け・清掃は協力し合い責任を持って行うこと。 ・演習時に個人のタオルや洗浄剤等が必要になる場合がある。忘れずに準備をすること。		